

第16回 クリエイティブCafé 「創造的過疎への挑戦」

今回のクリエイティブカフェは、消費者庁の移転で話題の徳島で開催です。徳島県の東部に位置する神山町では第1回の実証実験が行われ、日本全国の注目を浴びましたが、ネット環境の充実だけでなく、創造的なまちづくりに惹きつけられ多くの人々が集まっています。

「創造的過疎」というキーワードで取り組まれている神山プロジェクトや神山アーティスト・イン・レジデンスの最新の状況と、全国の創造都市・創造農村の動きをテーマにした対談の後、参加者全員による交流を深めます。

会場は徳島に多数残る「農村舞台」の一つ「劇場寄井座」です。かつては人形浄瑠璃が演じられてきましたが、最近、住民の手で復元されて、アーティストの展示場などに活用されています。



NPO法人グリーンバレー理事長
大南信也 氏



文化庁文化芸術創造都市振興室長
佐々木雅幸

日 時:2016年11月20日(日) 13:30~15:00

会 場:劇場寄井座(徳島県名西郡神山町神領字北88-1)

定 員:50名

会 費:500円(1ドリンク)

クリエイティブCaféとは

関西でまちづくり、文化や産業などの様々な分野で、悩みを抱えながら、現場で日々奮闘している人たちが集まり、自由に語り、聴くことを丁寧に積み重ね、新たな創造へつなげるプラットフォームを形成し、課題解決を目指します。2014年度から文化庁文化芸術創造都市振興室が事務局を担当しています。



主催:文化庁文化芸術創造都市振興室
共催:NPO法人グリーンバレー

■大南信也氏

NPO法人グリーンバレー理事長。1953年徳島県神山町生まれ。米国スタンフォード大学院修了。過疎地域が生き残るための解決策を見いだそうと、90年代初頭よりアートや環境を柱に地域と世界をつなぎ、グローバルな視点での地域活性化を展開。ワークインレジデンスによる若者や起業者の移住、ITベンチャー企業のサテライトオフィス誘致による雇用の創出などに取り組む。ふるさとづくり有識者会議委員（内閣官房）、文化審議会文化政策部会委員（文化庁）、徳島大学客員教授、四国大学特任教授、東北芸術工科大学客員教授。



■佐々木雅幸

文化庁文化芸術創造都市振興室長、同志社大学経済学部特別客員教授。京都大学大学院経済学研究科博士課程修了、京都大学博士（経済学）。金沢大学経済学部教授、立命館大学政策科学部教授、大阪市立大学大学院創造都市研究科教授などを経て、2014年から現職。創造都市ネットワーク日本の顧問も務める。2008年度から2010年度まで、文化経済学会<日本>会長、2010年に国際学術雑誌City, Culture & Society (Elsevierから刊行)を創刊し、5年間編集長を務めた。主著に、『創造都市の経済学』『創造都市への挑戦』、編著に『創造農村』『創造都市への展望』他多数。



【申込締切 11月7日(月)】

参加ご希望の方は、以下の内容をメールでお知らせください。

①氏名 ②所属 ③E-mailアドレス・電話番号

なお、11月20日に宿泊を希望される場合は、④宿泊希望

※ 若干数のため対応できない場合あり。

宿泊先：WEEK 神山 (<http://www.week-kamiyama.jp/>)

【お申込み・お問合せ】

文化庁文化芸術創造都市振興室

t-yabe90@mail.pref.kyoto.jp

t-nakajima42@mail.pref.kyoto.jp

会場案内



●JR徳島駅から

徳島バス神山線・佐那河内線「寄井中」下車 徒歩1分

●JR徳島駅へは、JR線のほか航空機、高速バスもご利用になれます。

詳細については、以下をご参照ください。

イン神山HP (NPO法人グリーンバレー、一般社団法人神山つなぐ公社共同運用)

(<http://www.in-kamiyama.jp/access/>)